

事業評価票（情報システム関係予算）

37	都立高等学校入学者選抜採点システム（教育庁都立学校教育部）	運用開始	平成 27 年度								
システム概要	<ul style="list-style-type: none"> 学力検査問題（記号選択式問題・記述式問題）において、正確かつ効率的に採点・点検を行うことを目的とした、マーク読取（記号選択式問題）及び画像データ（記述式問題）の同時取得が可能な採点システムである。 										
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度に入学者選抜採点システムを構築し、20校においてマークシート方式のモデル実施を行ったうえで、27年度からは全校導入（島しょの高校等一部高校を除く。）している。 今後も、関係機器の整備やシステムの運用等適切に実施し、採点業務を滞りなく行う必要がある。 										
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> 入試の採点にシステムを導入することで、採点の誤りが生じにくい仕組みを構築する。 マーク読取及び画像データの同時取得を可能とするため、マークシートリーダー（OMR）及びソフトウェアの賃借経費を計上する。 マークシートリーダー（OMR）動作確認の経費を計上する。 採点業務に利用するパーソナルコンピュータ及びプリンターの賃借経費を計上する。 採点システムの運用に係るサポート委託の経費を計上する。 <p>【平成28年度見積事項】 機器及びソフトウェア賃借経費、運用経費</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; background-color: #FFFF00;">28年度見積額</td> <td style="width: 20%;">104 百万円</td> <td style="width: 15%; background-color: #FFFF00;">27年度予算額</td> <td style="width: 20%;">157 百万円</td> <td style="width: 15%; background-color: #FFFF00;">26年度決算額</td> <td style="width: 15%;">- 百万円</td> </tr> </table>					28年度見積額	104 百万円	27年度予算額	157 百万円	26年度決算額	- 百万円
28年度見積額	104 百万円	27年度予算額	157 百万円	26年度決算額	- 百万円						
行政改革推進部 評価	<ul style="list-style-type: none"> 機器及びソフトウェア賃借経費については、過去の実績に基づき積算されており、妥当である。 その他の経費についても、精査されており、妥当である。 		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">○妥当○</td> <td style="text-align: center;">見直し</td> <td style="text-align: center;">見送り</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="background-color: #FFFF00;">28年度所要額</td> <td style="text-align: right;">104 百万円</td> </tr> </table>	○妥当○	見直し	見送り	28年度所要額		104 百万円		
○妥当○			見直し	見送り							
28年度所要額		104 百万円									
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> 上記評価に同じ。 		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">○妥当○</td> <td style="text-align: center;">見直し</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">見送り</td> <td style="text-align: center;">その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="background-color: #FFFF00;">28年度予算額</td> <td style="text-align: right;">104 百万円</td> </tr> </table>	○妥当○	見直し	見送り	その他	28年度予算額		104 百万円	
○妥当○			見直し								
見送り			その他								
28年度予算額		104 百万円									
行政改革推進部 評価	<ul style="list-style-type: none"> 基本設計及び詳細設計については、作業内容等を踏まえ積算されており、妥当である。 システム開発経費については、必要性は認められるが、社会保障・税番号制度対応など詳細な仕様が確定した段階で精査することが必要であるため、執行時において精査を要する。 		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">○妥当○</td> <td style="text-align: center;">見直し</td> <td style="text-align: center;">見送り</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="background-color: #FFFF00;">28年度所要額</td> <td style="text-align: right;">92 百万円</td> </tr> </table>	○妥当○	見直し	見送り	28年度所要額		92 百万円		
○妥当○			見直し	見送り							
28年度所要額		92 百万円									
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> 上記評価に同じ。 		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">○妥当○</td> <td style="text-align: center;">見直し</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">見送り</td> <td style="text-align: center;">その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="background-color: #FFFF00;">28年度所要額</td> <td style="text-align: right;">92 百万円</td> </tr> </table>	○妥当○	見直し	見送り	その他	28年度所要額		92 百万円	
○妥当○			見直し								
見送り			その他								
28年度所要額		92 百万円									
行政改革推進部 評価	<ul style="list-style-type: none"> 基本設計及び詳細設計については、作業内容等を踏まえ積算されており、妥当である。 システム開発経費については、必要性は認められるが、社会保障・税番号制度対応など詳細な仕様が確定した段階で精査することが必要であるため、執行時において精査を要する。 		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">○妥当○</td> <td style="text-align: center;">見直し</td> <td style="text-align: center;">見送り</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="background-color: #FFFF00;">28年度所要額</td> <td style="text-align: right;">92 百万円</td> </tr> </table>	○妥当○	見直し	見送り	28年度所要額		92 百万円		
○妥当○			見直し	見送り							
28年度所要額		92 百万円									
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> 上記評価に同じ。 		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">○妥当○</td> <td style="text-align: center;">見直し</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">見送り</td> <td style="text-align: center;">その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="background-color: #FFFF00;">28年度所要額</td> <td style="text-align: right;">92 百万円</td> </tr> </table>	○妥当○	見直し	見送り	その他	28年度所要額		92 百万円	
○妥当○			見直し								
見送り			その他								
28年度所要額		92 百万円									

38	特別支援学校学事システム（教育庁都立学校教育部）	運用開始	平成 29 年度								
システム概要	<ul style="list-style-type: none"> 国の特別支援教育就学奨励制度及び高等学校等就学支援金制度について、社会保障・税番号制度に対応する必要があることから、新たにシステムを開発する。 あわせて、各学校及び特別支援教育推進室で独自に処理している学籍管理事務、学校徴収金事務及び就学相談事務等を処理するシステムを新たに構築し、学事事務全般を総括するシステムとして開発する。 										
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> 既存の就学奨励費事務処理用ソフトはデータ連携機能がなく単独で運用しており、社会保障・税番号制度に対応できない。 就学支援金事務については、事務処理システムがない。 既存の学籍管理システムはデータ連携機能がなく単独で運用しており、社会保障・税番号制度に対応できない。各学校では同システムが利用できず、学校独自で学籍管理を行っている。現行の学籍管理は、各学校から学籍管理を統括する特別支援教育推進室に学籍情報を紙資料で提出し、推進室でシステムへの登録を行っている。 										
見積概要 （局評価）	<ul style="list-style-type: none"> 就学奨励費事務及び就学支援金事務について、社会保障・税番号制度に対応した新たなシステムを構築する。 各学校で独自に管理している学籍管理事務、学校徴収金事務、就学相談事務等について、学事事務全般の効率化、迅速化等を実現するため、学籍情報を基にした統合システムを新たに構築する。 <p>【平成28年度見積事項】 基本設計、詳細設計及びシステム開発</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; background-color: #FFFF00;">28年度見積額</td> <td style="width: 20%;">92 百万円</td> <td style="width: 15%; background-color: #FFFF00;">27年度予算額</td> <td style="width: 20%;">12 百万円</td> <td style="width: 15%; background-color: #FFFF00;">26年度決算額</td> <td style="width: 15%;">- 百万円</td> </tr> </table>					28年度見積額	92 百万円	27年度予算額	12 百万円	26年度決算額	- 百万円
28年度見積額	92 百万円	27年度予算額	12 百万円	26年度決算額	- 百万円						
行政改革推進部 評価	<ul style="list-style-type: none"> 基本設計及び詳細設計については、作業内容等を踏まえ積算されており、妥当である。 システム開発経費については、必要性は認められるが、社会保障・税番号制度対応など詳細な仕様が確定した段階で精査することが必要であるため、執行時において精査を要する。 		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">○妥当○</td> <td style="text-align: center;">見直し</td> <td style="text-align: center;">見送り</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="background-color: #FFFF00;">28年度所要額</td> <td style="text-align: right;">92 百万円</td> </tr> </table>	○妥当○	見直し	見送り	28年度所要額		92 百万円		
○妥当○			見直し	見送り							
28年度所要額		92 百万円									
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> 上記評価に同じ。 		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">○妥当○</td> <td style="text-align: center;">見直し</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">見送り</td> <td style="text-align: center;">その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="background-color: #FFFF00;">28年度所要額</td> <td style="text-align: right;">92 百万円</td> </tr> </table>	○妥当○	見直し	見送り	その他	28年度所要額		92 百万円	
○妥当○			見直し								
見送り			その他								
28年度所要額		92 百万円									
行政改革推進部 評価	<ul style="list-style-type: none"> 基本設計及び詳細設計については、作業内容等を踏まえ積算されており、妥当である。 システム開発経費については、必要性は認められるが、社会保障・税番号制度対応など詳細な仕様が確定した段階で精査することが必要であるため、執行時において精査を要する。 		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">○妥当○</td> <td style="text-align: center;">見直し</td> <td style="text-align: center;">見送り</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="background-color: #FFFF00;">28年度所要額</td> <td style="text-align: right;">92 百万円</td> </tr> </table>	○妥当○	見直し	見送り	28年度所要額		92 百万円		
○妥当○			見直し	見送り							
28年度所要額		92 百万円									
財務局評価	<ul style="list-style-type: none"> 上記評価に同じ。 		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">○妥当○</td> <td style="text-align: center;">見直し</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">見送り</td> <td style="text-align: center;">その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="background-color: #FFFF00;">28年度所要額</td> <td style="text-align: right;">92 百万円</td> </tr> </table>	○妥当○	見直し	見送り	その他	28年度所要額		92 百万円	
○妥当○			見直し								
見送り			その他								
28年度所要額		92 百万円									